

令和元年度 事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日 平成 31 年 4 月 23 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '桜川改修期成同盟会参画事業' and '防災・消防対策の充実'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the project's goals and activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for '関係当局に対する要望活動' and '河川の治水事業'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts for 29, 30, and 01 fiscal years. Includes categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '正規職員従事人数'.

30年度事業費実績 (千円)

01年度事業費 予算 (千円)

Table comparing 30年度実績 (44) and 01年度予算 (150) across various categories like '19 負担金補助及び交付金'.

(4) 当該年度の実施内容

01年度の事業内容

02年度の事業内容

03年度の事業内容

Table for implementation content with a note: '※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する'. Includes a list of activities like '主要事業', '市長マニフェスト', etc.

事務事業名	桜川改修期成同盟会参画事業	事務事業No.	30103000361	所属課	建設課
-------	---------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 桜川及びこれに流入する河川の治水事業及び災害復旧事業の促進を図ることを目的として事業開始された。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 平成26年第1回議会においてJR水戸線~青木堰L=2.0kmの未計画区間の整備を推進する請願陳情が提出され国・県に意見書を提出した。河川上流部の体積土砂の問題が深刻であり災害を引き起こす原因になるので、土砂払いの要望が各区から提出されている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持
【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 財源確保などを目的とした県・国への働きかけにより、河川改修整備促進を図ることになるため結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 整備促進に係る費用負担であるため妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 整備状況の実態を切実に訴えていく要望活動が必要であるが、財政的に余裕がない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 整備促進の悪化につながる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 協議会・同盟会組織と目的事業が類似しているが、それぞれの構成が異なる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 定額負担により運営されている組織であり削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 協議会・同盟会の参画であり受益者負担にはなじまない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 筑西土木協議会において茨城県土木部長へ桜川の河川改修促進、未計画区間の計画延伸、1級河川の堆積土砂浚渫を要望し、補正予算により堆積土砂の浚渫を実施した。今後も機会あるごとに要望活動を行い河川改修整備の促進を図りたい。 平成30年度においては河川敷地内に繁茂する竹・雑木伐採の要望を行った。																													
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">✕</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">✕</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">✕</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	✕	維持			✕	低下			✕
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																													
<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																													
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																													
		コスト																												
		削減	維持	増加																										
成果	向上		○	✕																										
	維持			✕																										
	低下			✕																										
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果																													
	成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/> ⑨																													
	コスト削減優先度評価結果 -																													

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>